

新型コロナウイルス感染症対策と夏場の配送時のマスク着用につきまして

2020 年 6 月 1 日

パルシステム茨城 栃木

いつもパルシステムをご利用いただき、誠にありがとうございます。

この間、新型コロナウイルス感染予防・拡散防止を目的に、地域担当者へのマスク着用を義務付けてきました。気象庁の予報では今夏（6月～8月）は厳しい暑さが予想されていることから、5月26日に厚生労働省と環境省から、夏場にかけては熱中症にも注意が必要だとして、熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断、屋外で人と十分な距離が確保できる場合にはマスクを外すよう要請がありました。これを受けましてパルシステムグループでは、夏場のマスク着用について、下記の通り運用をいたします。

商品の受け渡し（相対）時には、マスクの着用を引き続き実施してまいります

感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集・密接・密閉）」を避ける等の対策を引き続き実施します。

熱中症のリスクを考慮し、気温・湿度の高い中でのマスク着用は十分に注意を払います 地域担当者のマスクを以下の条件に限り外すようにいたします

夏期の高温多湿の中でのマスク着用は体に負担になり、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。熱中症予防のため、**配達中の車内、トラックの荷台での作業時、無人の場所に置き配時、屋外で他の人と2メートル以上の距離を取れる場合**には適宜マスクを外すことといたします。※ただし、車内にて同乗者がいる場合は、マスクを着用いたします。

距離を十分にとれる場所で、適宜マスクを外して休憩、こまめな水分補給に努めます

休憩は、周囲との十分な距離（2メートル以上）をとれる場所で行ないます。また、十分な距離が確保できる場合は、適宜マスクを外して休憩するようにします。のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心掛け、熱中症予防に努めます。

6月～8月	現行
新型コロナ感染拡大防止策として商品の受け渡し（相対）時には、マスクの着用を継続します。熱中症予防のため、配達中の車内、トラックの荷台での作業時、無人の場所に置き配時、屋外で他の人と2メートル以上の距離を取れる場合には適宜マスクを外すことといたします。※ただし、車内にて同乗者がいる場合は、マスクを着用いたします。	配達担当者には、原則マスク着用を義務付けます。なお、マスクに限りがあるため、在庫がなくなるまでの期間を着用期間とします。

組合員のみなさまに安心してご利用いただけるよう、引き続き細心の注意を払ってまいります。何卒ご理解ご協力をいただけますようお願いいたします。